

飯島滋明・前田哲男・清末愛砂・寺井一弘 編著

# 自衛隊の変貌と 平和憲法

## 脱専守防衛化 の実態

現代人文社

飯島滋明 (いじま・しげあき)

名古屋学院大学経済学部教授。1969年生まれ。専門は、憲法学、平和学。主な著書に、『国会審議から防衛論を読み解く』(共編著、三省堂、2003年)など多数。

前田哲男 (まえだ・てつお)

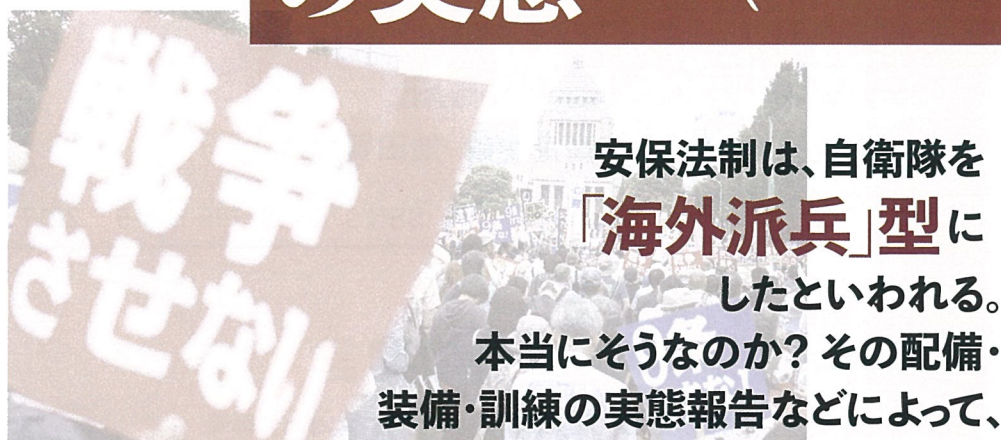
軍事ジャーナリスト。1938年、福岡県生まれ。61年、長崎放送に入社、主に佐世保米軍基地を担当。71年フリーとなりミクロネシア・ピキニ環礁の核実験被害・重慶爆撃の実相などを取材。

清末愛砂 (きよすえ・あいさ)

室蘭工業大学大学院工学研究科准教授。1972年生まれ。専門は、憲法学、家族法。主な著書に『自衛隊の存在をどう受けとめるか』(共編著、現代人文社、2018年)他多数。

寺井一弘 (てらい・かずひろ)

弁護士。安保法制違憲訴訟全国ネットワーク代表。1941年、長崎県生まれ。日本弁護士連合会刑事弁護センター委員長、同事務総長、日本司法支援センター(法テラス)理事長などを歴任。



安保法制は、自衛隊を

「海外派兵」型に

したといわれる。

本当にそうなのか? その配備・

装備・訓練の実態報告などによって、

## 自衛隊の変化を読み解く。

2019年10月刊



### 第1部 自衛隊の変貌

日本国憲法と自衛隊、憲法改正 / 飯島滋明 日米安保と自衛隊 / 前田哲男  
自衛隊と「文民統制」 / 飯島滋明 憲法改正をめぐる政治動向 / 伊藤真  
防衛省・自衛隊の広報・宣伝活動の方法と特徴 / 飯島滋明

### 第2部 「海外派兵」型自衛隊の現実

自衛隊の実態 / 前田哲男 安全保障関連法と自衛隊海外派遣 / 半田 滋  
安保法制違憲訴訟の意義と歴史的使命 / 寺井一弘 戦争法のもとで殺し殺される自衛隊に / 城下英一  
南スーダンPKO派遣差止訴訟から見えるもの / 池田賢太 南西諸島の自衛隊配備 / 飯島滋明

### 第3部 自衛隊員・自衛官の現実

自衛隊内の人権侵害 / 今川正美 「世界一の士官学校」をめざす防大の教育 / 佐藤博文  
なぜ、女性自衛官の活躍を推進するのか / 清末愛砂 自衛隊の市民監視をめぐる裁判 / 中谷雄二

### 第4部 自衛隊の基礎知識

◎A5判 / 並製 / 216頁◎ ISBN978-4-87798-733-6 C0036 ◎定価 1,800円 + 税

ご注文書	書店名	自衛隊の変貌と平和憲法 脱専守防衛化の実態	発行：現代人文社 TEL.03-5379-0307
		定価 1,800円 + 税 ISBN978-4-87798-733-6	……… 発売：大学図書
氏名・住所・電話番号			